

デックスガレリア及びその他共用部における利用条件について

当施設では香川県が示すガイドライン等を踏まえ、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しております。デックスガレリア及びその他共用部における利用条件について、下記のとおりとさせていただきます。

記

【適用期間】

令和4年7月1日から

【対象施設】

デックスガレリア、その他共用部

【利用条件】

1. 最大利用人数の制限

香川県の方針に基づく開催制限に則した計画としてください

※	収容率
大声なし	100%以内（人と人が触れ合わない程度の間隔を設けること）
大声あり	50%以内（十分な人と人との間隔(できるだけ2m、最低1m)を設けること）

※大声とは「来場者等が通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする。

各施設における最大利用可能人数（同時利用人数のことであり、主催者の人数も含む）

- ・デックスガレリア：全面使用 600 名、半面使用 300 名
- ・その他共用部：人数の制限はなし（人と人が触れ合わない程度の間隔を設けること）

2. 主催者が実施する基本的な感染拡大防止対策

1) 飛沫の抑制

- ・マスクの正しい着用、大声を出さないことの周知・徹底

2) 手洗、手指・施設消毒の徹底

- ・こまめな手洗や手指消毒を促す場内アナウンス
- ・会場出入口等へのアルコール等の手指消毒の設置
- ・会場内の定期的かつこまめな消毒の実施

3) 換気の徹底

- ・かがわ国際会議場及び展示場では、法令を遵守した空調設備により機械換気を実施

4) 来場者間の密集回避

- ・入退場時の密集を回避するための入場ゲートの増設や時間差入退場等の実施
- ・休憩時間や待合場所での密集を回避するための人員配置や動線確保等の体制構築
- ・大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔を確保
- ・大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席と身体的距離の確保（できるだけ2m、最低1m）

5) 飲食の制限

- ・ 飲食を伴うイベントにおける感染防止策の徹底
- ・ 飲食中以外のマスク着用の推奨
- ・ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、飲食可能エリア以外での飲食は自粛
- ・ 上記に加えて、別紙1「飲食を伴うイベントにおける利用条件」の遵守

6) 出演者等の感染対策

- ・ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控える等の出演者の健康管理の徹底
- ・ 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する
- ・ 出演者やスタッフ等と観客（参加者）がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じること（誘導スタッフ等必要な場合を除く）

7) 来場者の把握等

- ・ 入場時の連絡先確認や接触確認アプリ「cocoa」を活用した来場者の把握
- ・ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった方への対応を事前に定めることにより、有症状者の入場を確実に防止
- ・ 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の注意喚起
- ・ 来場者が帰宅後に発熱した場合に備え、主催者連絡先を周知する

3. チェックリストの作成

別紙2「デックスガレリア及びその他共用部における感染拡大防止対策チェックリスト」にチェック及び誓約いただいたものを受付に提出ください。

本申請までに提出いただき、チェック頂いた各項目の実施を徹底してください。

もし、チェックがない場合は、利用をお断りする場合があります。

また、香川県が公表している「イベント開催時のチェックリスト」及び「感染防止策チェックリスト」についても作成し、ホームページや会場に掲載をすること。

以上

飲食を伴うイベントにおける利用条件

飲食を伴うイベントを実施する際は、「デックスガレリア及びその他共用部における利用条件について」及び「デックスガレリア及びその他共用部における感染拡大防止対策チェックリスト」の内容に加えて、下記利用条件に留意して下さい。

記

【利用条件】

1. 基本的な感染拡大防止対策

- ・店内入口に消毒設備を設置し、入場時に必ず手指消毒を実施する
- ・同時に多数の人が集まらないよう予約制の活用、滞在時間の制限等を実施する
- ・飲食時以外のマスク着用の徹底、定期的な手洗い、手指消毒、咳エチケットの徹底を行う
- ・整列時等は十分な人と人との間隔（1m以上）を空ける
- ・同一グループ内の対人距離の確保を保つための 1 テーブルの人数設定を行い、異なるグループ間においては十分な人と人との間隔（1m 以上）を空ける
- ・会場内での飲食可能エリアを設定する
- ・飲食エリア内は極力対面とならないようなレイアウトを検討する
- ・対面においてはアクリルパネル等の飛沫感染防止対策の設置を推奨し、利用者が望む場合はアクリルパネル等の設置を必ず行うようにする
- ・新型コロナウイルス感染リスクが高いと想定される立食形式の懇親会等は、当面の間不可とする（着座による座席指定での懇親会等は可能）
- ・飲食物の提供方法について、個包装・小皿での提供を推奨する
- ・共用備品（トング等）については不使用とするか、共用とする場合はこまめに消毒又は交換あるいは使い捨て手袋の用意など対策を講じる

2. 酒類の提供が伴う際の感染拡大防止対策

- ・酒類の提供を伴う場合は、過度の飲酒自粛の周知を行う
- ・感染拡大状況によっては、香川県の要請により酒類の提供不可となる可能性があるため、イベント実施日が要請期間に含まれる際は要請に応じること。

飲食を伴うイベント実施の際は、上記利用条件を踏まえた利用計画を作成し、管理協議会事務局に事前確認を行うこと。その他、上記以外の内容について管理協議会事務局から指示があった場合は対策を講じること。

以上

デックスガレリア及びその他共用部における感染拡大防止対策チェックリスト

※下記内容をご確認のうえ全ての項目にチェックをお願いします。

主催者が実施する感染拡大防止対策

基本的な対策・対応

- ☐ 最大利用人数が利用条件を超えないよう、入場制限を行う（収容率⇒大声なし：100%、大声あり：50%）
【利用条件】・デックスガレリア：全面使用 600 名、半面使用 300 名
・その他共用部：人数の制限はなし（人と人とが触れ合わない程度の間隔を設けること）
- ☐ 参加者及びスタッフのマスク着用を徹底する（マスク未着用での開催については要相談）
- ☐ 大声を出さないことの周知・徹底
- ☐ 会場出入口等にアルコール消毒液や非接触型体温計を設置し、会場内の人がよく触れるもの等のこまめな消毒を実施する
- ☐ 休憩時間や待合場所での密集を回避するための人員配置や動線確保等の体制構築
- ☐ 出演者等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないような措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）
- ☐ 発熱の症状がある等、以下に該当する方の入場制限を行う（出演者・スタッフも同様）
 - A) 37.5 度以上の発熱がある方
 - B) 咳・咽頭痛等の症状が認められる方
 - C) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域の在住者と濃厚接触がある方
 - D) 過去 2 週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした人及び過去 2 週間以内に同様の症状にある人との接触歴がある方
 - E) その他、感染の疑いの不安がある方
- ☐ 出演者において、練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する
- ☐ 来場予定人数を事前に把握し、来場者の連絡先等の把握（名簿の作成等）を推奨する
- ☐ イベント期間中に発症者が出た場合の対応手順をあらかじめ決め、関係者に周知する
- ☐ 会場利用中及び利用後 2 週間以内にスタッフや来場者に感染が疑われる症状が現れた場合は、施設管理者を含め来場者や関係先へ連絡する（施設管理者：シンボルタワー開発㈱ 087-811-1676）
- ☐ 飲食を伴うイベントにおいては、別紙 1「飲食を伴うイベントにおける利用条件」に準じた会場構成、運用ルールとする

会場レイアウトにおける対策・対応

- ☐ 感染拡大防止策を講じた会場レイアウト及び感染拡大防止策をまとめた計画書を作成し、事前に会場担当者と確認する
- ☐ 入退場時の密集を回避するため、入場ゲートの増設や時間差入退場等の実施等、密集を避ける時間割や動線計画を検討する
- ☐ 人が対面で長時間会話する場面においては、必要に応じてアクリルパーテーション等を設けることを推奨する
（受付コーナーや物販コーナー等、人との対面が発生する箇所）

参加者への周知を伴う感染拡大防止対策

- ☐ マスク着用や咳エチケット、ソーシャルディスタンス確保を周知徹底する
- ☐ こまめな手洗や手指消毒を促す場内アナウンスを実施する
- ☐ 長時間の滞在や、イベント前後・休憩時間等における交流等を極力控えるように周知する
- ☐ コロナ接触確認アプリ「cocoa」の対応協力を周知する
- ☐ その他、前述の「主催者が実施する対策・対応」の実施について周知徹底し、協力を求める

上記内容を確認の上、施設を利用します。

利 用 日 ： 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

催 事 名 ：

担 当 者 名 ：

緊急連絡先 ：

※上記の個人情報に関しては、保健所および新型コロナウイルス感染症対策本部から要請があった場合に限り開示することがありますが、感染拡大予防の目的以外に使用することはありません。

※以下の感染拡大防止対策については、施設管理者にて対応

・手すり、トイレ、ロビーなどの共用部における消毒